

第9回コラボレーション・プロジェクトのお知らせ

多文化と共生社会を育むワークショップ シンポジウムⅢ

「多文化共生社会の構築には何が必要か～行政との協働へ向けて～」

我が国でも多文化共生社会における外国人受容れへの理解が広まる一方で、依然として教育問題や入居差別等様々な課題があるのが実情といえます。平成20年度第9回コラボレーション・プロジェクトでは、在住外国人に加えて行政、大学、メディア関係者を交え、兵庫県や神奈川県、米国の事例を踏まえながら、今後の多文化共生社会におけるまちづくりについて考えていきます。

日 時 平成21年3月7日(土) 13:30～17:00

場 所 神戸山手大学 第3号館 210教室

(神戸市中央区中山手通6-5-2)

内 容 ①基調講演「神奈川の多文化共生」

MICかながわプログラムアドバイザー 西村 明 夫氏

②兵庫県の現状と取組み

「兵庫県の地域国際化について」

兵庫県産業労働部観光・国際局長 多木 和重 氏

「兵庫あんしん賃貸支援事業について」

兵庫県県土整備部住宅建築局住宅政策課係長 近都 学 氏

「子ども多文化共生教育について」

子ども多文化共生センター所長 細川 明子 氏

③パネルディスカッション

(パネリスト)

韓国民団兵庫県本部副団長 李 圭燮 氏

ミックスルーツ関西代表 エドワード須本 氏

朝日新聞論説委員 野呂 雅之 氏

愛知県立大学准教授 山本 かほり 氏

西村 明 夫氏

(コーディネーター)

多文化と共生社会を育むワークショップ代表 山地 久美子 氏

(総括)

愛知学院大学教授 芹田 健太郎 氏

主 催 兵庫自治学会、多文化と共生社会を育むワークショップ、神戸山手大学、
神戸学生青年センター

参加費 無料

定 員 80名程度

申込先 兵庫自治学会事務局ほか

◆参加希望者は、チラシ参加申込書 (<http://hapsa.net/> に掲載予定) によりお申し込みください。